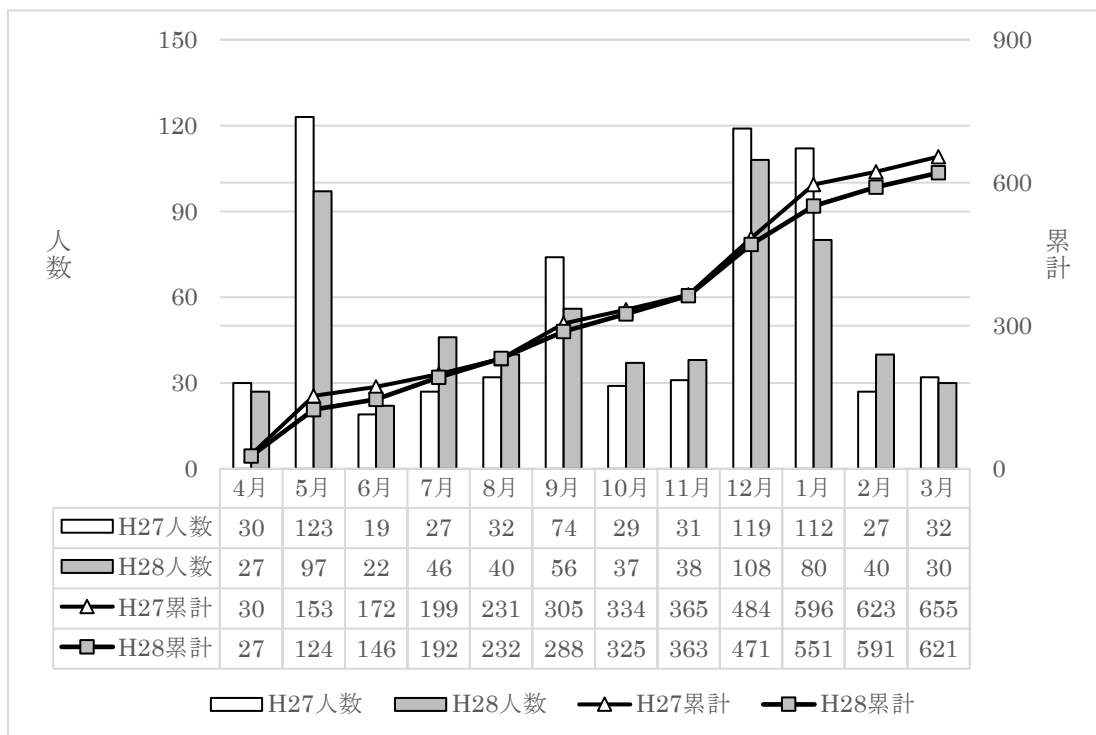


平成 28 年度 歯科在宅当番医制事業実施報告

1. 受診者数推移および累計

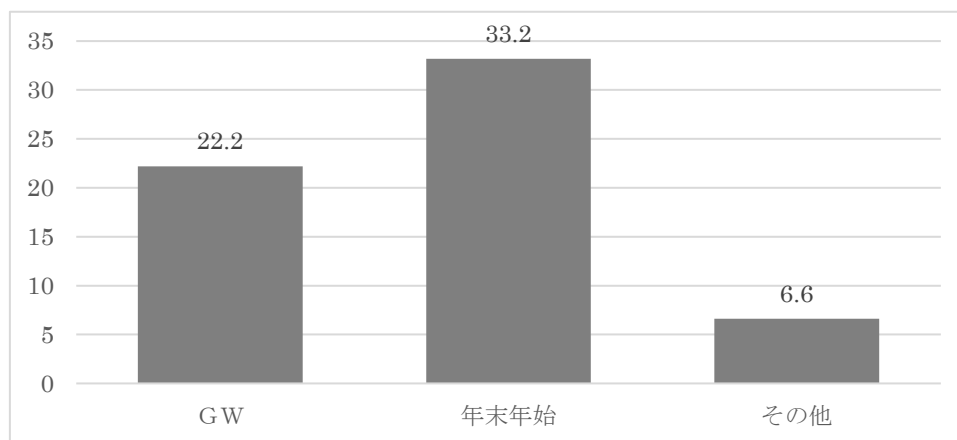


平成 28 年度の診療総日数は 70 日で、受診者総数は 621 名であった。ゴールデンウィークおよび年末・年始は複数機関での対応のため、総医療機関数は 77 機関であった。

月別に受診者数をみていくと、5月、12月、1月が多く、これは例年と同じ傾向にあった。平成 28 年度の特徴としては、全体的な受診者が例年より少なく、受診総数は平成 27 年度の 655 名に対し、平成 28 年度は 621 名と 34 名の受診減となった。

平成 28 年度の受診者内訳は男性 332 名、女性 291 名と例年通り、男性の受診者数が多かった。(平成 27 年度の受診者内訳は男性 364 名、女性 291 名)

2. 1 医療機関あたりの 1 日平均受診者数



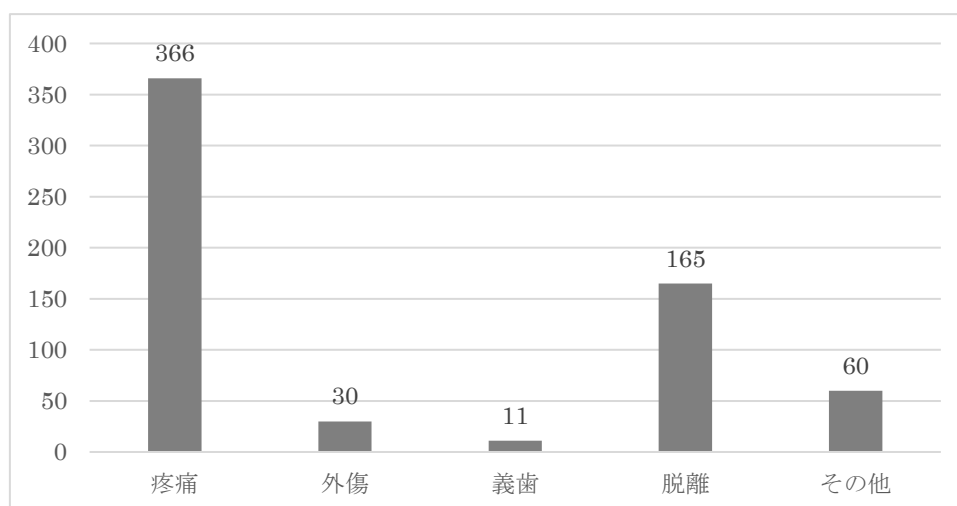
受診者数の最小は1名が2日、最多は40名であった（12月31日の2機関の合計）。1日あたりの受診者数が10名を超えた日は18日あり、ゴールデンウィークと年末・年始がそのうちを占めた。

ゴールデンウィーク期間にあたる3日間では67名が受診し（5/3：19名、5/4：22名、5/5：26名）、平成27年度の96名に対し、29名少ない結果となった。

年末・年始にあたる4日間では133名が受診し（12/30：38名、12/31：40名、1/2：34名、1/3：21名）、平成27年度の162名に対し29名少ない結果であった。

ゴールデンウィークおよび年末・年始の期間を除く1日平均受診者数は6.7名で平成27年度の6.4名に対しやや多かった。

3. 主訴別分類



主訴別に来院理由をみると、「疼痛」が最も多く366名で、次いで「脱離」が165名であった。これは平成27年度と比較し、同様の傾向であった。